

原理

- 1) 金属板で力を平均にまわし、吸収面積を大きくとる。
- 2) 床に接する足の高さの差、金属板に接する足の高さの差が、ショックをやわらげる。
- 3) 2等辺3角形の1辺で、力の1/2を支持し、3角形の空洞部に吸収する。
- 4) 斜状柱部は横の振動を防御する。
- 5) 斜状柱部が波状になっているため、振動吸収面積が広い。

